

(人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

『もの忘れ外来受診患者と専門医療相談に関する観察研究』

本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【対象となる方】

2017年4月1日より2029年5月31日までの間に、当院もの忘れ外来の診療を受けた方、当院認知症疾患医療センター相談員に相談をされた方

【研究期間】

研究開始日より2029年5月31日まで

【研究責任者】

国立精神・神経医療研究センター病院 司法精神診療部 大町 佳永

【試料・情報の利用目的及び利用方法並びに利用する者の範囲】

本研究では、2017年4月1日以降に当院もの忘れ外来を受診した患者さんの診療データや受診状況、認知症疾患医療センター相談員に医療や介護等について相談をした患者さん・ご家族・関係機関の相談内容について、診療録や相談記録からデータを収集し、分析を行います。これによって、当院もの忘れ外来と専門医療相談の現状と特徴、課題を把握し、より良い医療と相談、支援等の提供につなげます。

本研究は、患者さんや相談をした方の診療情報や相談内容などの情報のみを用います。この研究のためだけに新たに検査や質問等を追加したりすることはありません。受診や相談をする際に、さらに研究の説明や同意を求めることでご負担をおかけしたり、本来目的とする診察や検査、相談自体に支障を来たしたりしないよう、この書面によって研究の目的や実施についてお知らせしています。本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。

【利用する情報等】

もの忘れ外来を受診した患者さん：年齢、性別、居住地、既往歴・合併症、アレルギー、飲酒・喫煙・物質乱用歴、家族歴、併用薬、生活歴(学歴・職歴、婚姻状態、家族構成、介護者の有無とその関係)、付き添い者、紹介元の機関、病歴、症状、日常生活動作の状況、診断名、血液検査、髄液検査、画像検査(頭部CT、頭部MRI、脳血流SPECT、DATスキャン、MIBG心筋シンチグラフィ、アミロイドPET)、心理検査(MMSE、HDS-R、CDR、COGNISTAT、リバミード行動記憶検査、GDS)、心電図、脳波、嗅覚検査、終夜睡眠ポリグラフ検査、重心動揺検査、当院での治療経過(処方内容・副作用の発生状況、受診状況、リハビリテーションの利用の有無、転帰など)、社会

作成年月日：2024年6月17日 第1.1版

資源利用状況(介護認定、介護・医療福祉サービス等の利用状況など)、臨床研究参加状況など
認知症疾患医療センター相談員に相談をした患者さん・ご家族・関係機関：本人との関係、相談内容など

利用する情報の取得の方法

カルテの診療録、相談記録から入手

【利用又は提供を開始する予定日】

研究開始日を予定しています。

【共同研究機関】

なし

【共同研究機関以外の試料・情報を取り扱う機関】

なし

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター病院

所属 看護部／認知症疾患医療センター 氏名 野崎 和美

電話番号 042-341-2711

e-mail:uenok-4n※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail:ml_rinrijimu※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)